

## 第5章 計画の実現方策

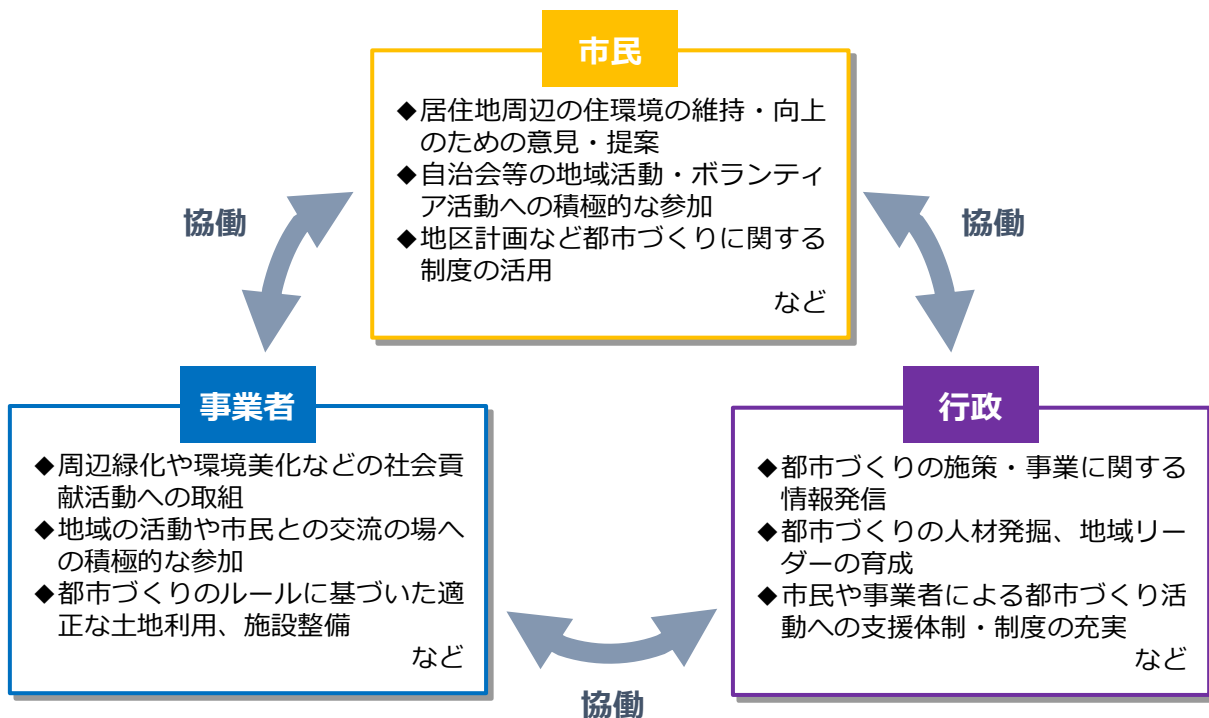
### 1. 都市づくりの推進体制

#### (1) 協働による都市づくりの推進

近年、少子高齢化の進展や地域コミュニティの弱体化、大規模災害の多発などにより、都市や地域の課題が多様化・複雑化するとともに、情報技術の発展やデジタル化の進展により、市民の生活スタイルも大きく変化し、多様化が進んでいます。

このように多様化・複雑化する社会において、行政が中心となった取組だけでは様々な課題に対してきめ細かな対応が困難であり、市民や事業者と行政が協働で都市づくりに取り組むことが必要となっています。

このため、市民や事業者と行政が協働し、それぞれの立場において都市づくりに主体的に取り組むことにより、豊かで安全・安心な都市づくりを進めます。



#### (2) 市内体制の充実・強化

都市計画マスタープランに基づく都市づくりにおいては、土地利用や道路、公園などの都市施設の整備といった都市計画に関する施策だけでなく、農林、商工観光、環境、防災など、関連する施策とも連携を図りながら取り組む必要があります。

このため、都市計画マスタープランに位置づけた方針に基づき、市内における横断的な取り組みや情報共有などによる連携強化を推進します。

## 2. 計画実現に向けた取組

### (1) 都市計画事業の推進

#### 1)優先度の明確化

都市計画マスタープランに位置づけた道路や公園、河川等の都市施設の整備、維持・管理等には多くの事業費が必要となります。

限りある財源を効果的・計画的に投資するため、事業の必要性や効果、熟度、上位・関連計画との整合、地域住民との合意状況等を総合的に勘案し、事業優先度の明確化を行い、堅実な事業の推進に努めます。

#### 2)必要に応じた都市計画の見直し

都市計画決定から長期間が経過し、社会経済情勢の変化等により、地域の実状と乖離した用途地域や都市計画道路等に関しては、現状の土地利用や地域住民の意向等を踏まえ、指定内容の見直しや変更に対応します。

### (2) 都市づくりへの市民参加

#### 1)市民参加の推進

少子高齢化の進展やライフスタイルの多様化などの社会情勢の変化に伴い、地域特性に応じた都市づくりへの要望も多様化しています。

このため、地域独自の課題に直接対応すべき事項などに関しては、行政主導では住民ニーズに沿ったきめ細かな対応が困難であり、市民参加型の事業に移行していくことが望ましいと考えられます。

今後、市民参加の都市づくりを推進するため、市民参加の制度や仕組みに関する情報発信を充実し、市民意識の醸成を図るとともに、市民が気軽に相談・参加できる環境づくりに努めます。

#### 2)都市づくりに関する制度の活用

市民参加による都市づくりを進める上で、都市計画法をはじめとする法制度を活用することにより、より効率的・計画的に都市づくりを進めることが可能となります。

活用可能な主な制度として、以下の制度が考えられます。

#### ◆都市計画提案制度：

住民等が主体となったまちづくりに関する取組を都市計画行政に取り込んでいくため、土地所有者やまちづくり NPO 法人等が一定規模以上の一団の土地について、土地所有者等の3分の2以上の同意等、一定の条件を満たした場合に、都市計画の決定や変更を提案することができる制度。

#### ◆地区計画制度：

地区や街区を単位として、安全で快適な街並みの形成や、良好な環境の保全等を目的に、土地利用、地区施設、建築物等の整備に関する計画を定めるもの。

建築物の用途、敷地面積、建蔽率、容積率、高さ、壁面の位置、形態・意匠、垣・柵

などの制限や、道路、公園など地区施設の配置などを定めることができる。

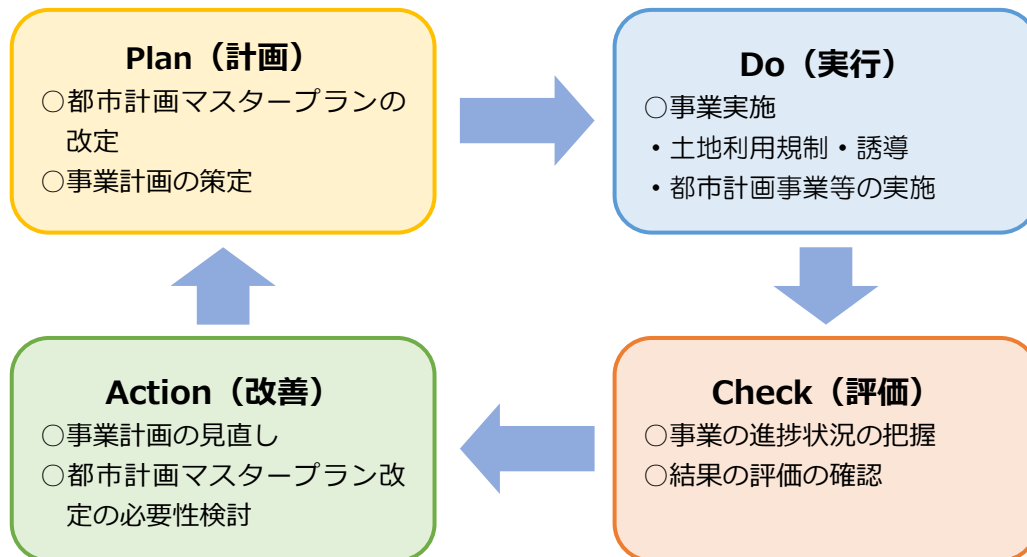
◆建築協定：

特定の区域内で住民や土地所有者が話し合い、全員の合意によって建築物やその敷地に制限をかけるもの。

建築物の敷地・位置・構造・用途・形態・意匠・建築設備に関する基準を定めることができる。

### 3. 計画の進行管理

本都市計画マスタープランに基づくまちづくりを推進していくために、本都市計画マスタープランにおいて位置づけた各事業等について、計画（Plan）に基づき実行（Do）し、その効果・成果を評価（Check）した上で、必要に応じて改善（Action）を行い、計画（Plan）の質的向上、見直しへとつなげる「P D C Aサイクル」を実践します。



また、計画の目標年次である令和15年度（2033）までの間であっても、本計画に大きな影響を及ぼすような社会情勢の変化があった場合や、上位計画、関連計画の改定などにより大きな乖離が生じた場合には、必要に応じて適宜、計画の見直しを行います。

